

A 建設 株式会社

(仮称) B 計画 新築工事

サッシ性能測定

測定要領書

平成 ××年 ××月

環境スペース株式会社

環境事業部 Kankyo Space Inc.

## 1. 調査概要

### 1-1 調査目的

本調査は、「(仮称) B 計画 新築工事」における建物の住居内の音響性能を測定し把握することを目的とする。

### 1-2 調査建物の概要

#### (1) 名称

(仮称) B 計画 新築工事

#### (2) 所在地

東京都〇〇区〇〇町 1 丁目 2 番 3 号

#### (3) 建物概要

共同住宅 RC 造 地上××階 総戸数 戸

### 1-3 測定スケジュール

- ・音響測定実施日 平成××年××月 日(予定)
- ・測定報告書提出日 平成××年××月 日(予定)

### 1-4 調査項目

#### ①特定住戸におけるサッシ遮音性能の測定

当該測定は、特定住戸におけるサッシの遮音性能をサッシ等級に応じて把握する。

### 1-5 調査機関

環境スペース株式会社

東京都計量証明事業所登録 第 1 3 0 7 号

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-28-1 2ATY ビル 3F

TEL 03-5795-1215 FAX 020-4669-0341

(測定者：中村英洋)

## 2. 音響測定・分析方法

### 2-1 住戸サッシ遮音性能の測定

#### (1) 測定方法

サッシ性能の測定は、JIS-A-1417-2000「建築物の空気音遮断性能の測定方法」に準拠し、音源室に設けられた広帯域雑音発生器よりピンクノイズを室内に均一な音圧分布になるように発生させて、室内サッシ前 3 点の音圧レベルと室外サッシ前 3 点の音圧レベルを測定し、音源側の平均音圧レベルと受音側の平均音圧レベルから室間音圧レベル差を求め、その結果よりサッシ遮音等級に応じて評価する。測定周波数範囲は、125Hz～4000Hz の 1/1 オクターブバンドとする。

#### (2) 測定箇所

測定箇所は以下の通りとし、室内・室外ともサッシから 1m離れた位置で、床面から 1.2～1.5mのサッシ面内に均等な 3 点で測定する。

	音源室		受音室
Fig.	部屋番号		部屋番号
T1	212 号室 LD	→	212 号室 LD ベランダ

### 3-4 音響測定に使用する機器

- ・ 普通騒音計 NL-32 (リオン) 1 台
- ・ ピンクノイズ発生装置 1 式

以上